

短日	<b>数へるにしても短日ばかりなり</b>	2013. 3. 12	短日	<b>短日のままに暮れ行く今年かな</b>	2015. 12. 12
	逃げるのか追ひかけるのか日短か	2014. 3. 15		一年のかくも短し日も短か	2016. 11. 16
	逃げるもの追ひかけるもの日短	2020. 1. 16		一年を終らんとして日も短か	
	<b>去る者は追はず短き日なりけり</b>	2022. 12. 25		一年の終のころの日短	
				一年も短かくなりぬ日短	
				一年の押し詰りたる日短	
				一年も短かくなりぬ日も短か	2016. 12. 8
				一年のこんなに短か日も短か	
				こんなにも一年短か日も短か	2016. 12. 13
				このごろの一年短か日も短か	
				晩年の一年短か日も短か	2018. 10. 21
				年寄の一年短か日も短か	
				一年を終らんとして日短か	
				年寄の一年短か日短か	2018. 10. 22
				短日の日々や今年も瞬く間	
				一年の間もなく終る日短か	
				短き日あれば短き年もまた	2018. 10. 23
				一年を惜しみ短日を嘆きをる	2018. 10. 24
				一年の終りの頃の短き日	2018. 10. 25
				このごろの一年短か日短か	
				<b>短日の日々や今年も後少し</b>	
				長いやうで短き年の短き日	
				短日のままに今年も終るかな	
				<b>短日のままに過ぎ行く今年かな</b>	2018. 10. 28
				短日の連なり終る今年かな	
				年寄に一年短か日短か	2022. 12. 25
				老人に一年短か日短か	
				<b>一年の尻尾の如き短き日</b>	
				一年を惜しみ短日を嘆くかな	
				一年を惜しみ短日を嘆くなり	
				<b>あれこれとありたる年の短き日</b>	
				振り返るこの一年の短き日	2022. 12. 26
				振り返る一年の今短き日	
				振り返る一年のいま短き日	
				一年を顧みるなる短き日	
				一年を省みるべき短き日	
				老人に一年短か日も短か	
				<b>短日や齢ばかりを積み重ね</b>	
				この年を惜しみ短日を嘆くなり	
				<b>一年を終らんとして日短</b>	2022. 12. 27

短日	<b>行く年を惜しみ短日を嘆くなり</b>	2022. 12. 27	短日	葱長く大根太き日暮かな	2019. 9. 21
	一年を省みるにも短き日			葱長く大根太きゆふまぐれ	
	一年を省みるにも日は短か			葱長く大根太く日は沈む	
	<b>短日のままに今年も終りかな</b>			葱長く大根太く日は真つ赤	
	<b>一年を省みるにも日の短か</b>			葱長く大根太く日は赤く	
	一本の輪ゴムを二重日短か	2015. 9. 30		葱細く大根太く日は赤く	
	<b>短日や輪ゴム二重にして堅し</b>			葱長く大根太く日は西へ	2019. 9. 22
	<b>一億二千万人の短き日</b>	2018. 10. 25		葱細く大根太く日は西へ	2019. 9. 23
	山眠る日の短さも自ら	2018. 12. 26		葱長く大根太き年の暮	
	大いなる山が眠りて日短か	2019. 6. 12		葱細く大根太き年の暮	
	大いなる山が眠りて日短	2019. 9. 16		葱細く大根太く年の暮	
	大いなる山眠りけり日短	2019. 9. 20		葱長く大根太く暮早し	
	山がみな眠りにつけり日短	2020. 11. 7		葱長く大根太く日短	2019. 12. 4
	山がみな眠りにつくや日短			葱長く大根太く黄昏る	2019. 12. 5
	山がみな眠りに入れり日短			<b>葱細く大根太く日短</b>	2019. 12. 9
	どの山もみな眠りたる日短			葱長く大根太く日短	2022. 12. 27
	山眠る静かさに日の短かかり			短日と云ふはつくづく日短	2019. 11. 23
	山眠る静けさに日の短かかり			短日といふはつくづく日短	2022. 12. 25
	山眠るころの雨風日短			<b>短日と言へりつくづく短き日</b>	2022. 12. 26
	山眠るころの曇天日短			短日や言葉通りの短き日	
	山眠るころはほとほと日短			文字通り短日といふ短き日	
	山眠るころの静けさ日短			文字にして短日といふ短き日	
	大いなる山こそ眠れ日短			熟語なら短日といふ短き日	
	山すでに眠りにつけり日短			<b>簡潔に短日といふ短き日</b>	
	山すでに眠りけり日も短かかり			偉さうに言へばタンジツ短き日	
	日短か山も眠りにつかんとす			ジッタンに非ず答はひみじか	
	短日や山も眠りにつかんとす			<b>日短：ジッタンに非ずひみじかとぞ読めり</b>	
	山眠るころは日さへも短かかり	2022. 12. 25		賢しらに言へばタンジツ短き日	2022. 12. 27
	<b>大いなる山を眠らせ日短</b>			言立てて言へばタンジツ短き日	
				大仰に言へばタンジツ短き日	
				賢げに言へばタンジツ短き日	
				唐風に言へばタンジツ短き日	
				<b>短日：音読みはタンジツといふ短き日</b>	
				短日の終点電車軽くなる	2019. 11. 24
				短日の終点に着く電車かな	2022. 12. 25
				短日の終点に来し電車かな	
				<b>短日の終点にゐる電車かな</b>	
				<b>短日や終点のその先の車庫</b>	2022. 12. 26

短日	短日を詫びるが如く灯りたる	2019. 11. 24
	短日を詫びるが如く灯が点る	2019. 12. 2
	短日の謝罪の如く点灯す	
	短日を詫びるが如く巷の灯	
	<b>短日を詫びるが如くビル灯る</b>	
	言葉まで短く忙し日短	2019. 12. 3
	言葉まで短くなりぬ日短	2019. 12. 4
	言葉までちよつと忙しく日短	
	言葉までちよつと詰りて日短	
	言葉まで寸詰りなり日短	
	言葉まで躓くやうに日短	
	言葉さへ躓くやうに日短	2019. 12. 10
	<b>言葉さへ躓くやうに日、みじか</b>	2022. 12. 27
	発音も躓くやうに日、みじか	
	短日の人を匿ふ映画館	2020. 12. 21
	短日の人を入れたる映画館	2022. 12. 25
	短日の人を溢るる映画館	
	短日の人に入り行く映画館	
	<b>短日の人が消え行く映画館</b>	
	短日やどんなに晴れてみようと	2022. 11. 27
	短日やどんなに晴れてみてもかな	2022. 12. 27
	短日はどんなに晴れてみてもかな	
	短日やどんなに晴れてみても早	
	<b>短日やどんなに晴れてゐる空も</b>	
	短日の厨に塩まみれの手	2022. 12. 25
	短日の厨に塩にまみれし手	
	短日の厨から塩まみれの手	
	短日の厨には塩まみれの手	2022. 12. 26
	短日の台所塩まみれの手	2022. 12. 27
	短日の塩打つは塩まみれの手	
	<b>短日の塩壺と塩まみれの手</b>	
	短日の寒さなどはと言はれけり	2022. 12. 26
	<b>短日の寒さなんぞと言はれけり</b>	
	短日の輪廻の如く日短	2022. 12. 27
	短日のその逆転の日短	2022. 12. 28
	<b>入れ替へてみても短日、日短</b>	
	入れ替へも詮無き短日、日短	
	短日のせめては夕焼の色を濃く	2022. 12. 27
	<b>短日のせめては夕焼色を濃く</b>	
	短日のせめては夕焼赤々と	2022. 12. 28